

| | | |
|-----------|---|--|
| 科目名 | 学問へのステップⅡ | |
| 担当者 | 人間関係学部教員・法学部教員 | |
| 科目情報 | 基礎科目 / 必修 / 後期 / 演習 / 2単位 / 1年次 | |
| 科目概要 | 授業内容 | 大学で「学ぶ」ために必要な9つの力（聴く・読む・調べる・整理する・まとめる・書く・表現する・伝える・考える）と、漢字検定準2級レベルの漢字運用能力を、身につける。 |
| | 到達目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 上記の9つの力について理解でき、運用できるようになる。 2. わかりやすいレポートがワープロで作成できるようになる。 3. プレゼンテーションができるようになる。 4. 後期末漢字一斉テスト（100点）で、80点以上とれる。（上記内容のうち2については「インターネット演習」で具体的に学ぶ。） |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> (1) 後期履修指導、効果的なアカデミック・ライティング (2) // (3) 読解・要約→意見を述べる (4) // (5) プレゼンテーションの基本スキル (6) // (7) わかりやすいプレゼンテーションのために (8) // (9) プレゼンテーションのための準備・個別指導 (10) 各学生によるプレゼンテーション (11) // (12) // (13) // (14) // (15) 総まとめ <p>* 漢検問題集の宿題の答え合わせも行う（5回）。</p> | |
| 自学自習 | 事前学習 | <ul style="list-style-type: none"> ・テキストを前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。 |
| | 事後学習 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業後に課題を出すので、次の時間までに済ませておくこと。 |
| 使用教材・参考文献 | <p>【教】学習技術研究会編著『知へのステップ（第3版）』2011年 くろしお出版 ISBN：9784874245101</p> <p>【教】日本漢字教育振興会『10日間でできる漢検練習問題 準2級』2003年 日本漢字能力検定協会 ISBN：9784890960415</p> | |
| 成績評価方法と基準 | <p><方法>漢字一斉テスト（30点）、知へのステップ（70点=授業参加貢献度<20点>+宿題<10点>+プレゼンテーション（20点）+期末共通レポート<20点>）</p> <p><基準>上記評価方法により60%以上達成した者を合格とする。</p> | |
| 備考 | 原則として4回以上欠席すると不合格とする。 | |